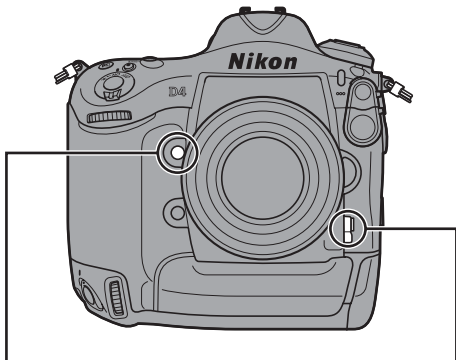
Nikon

Quick Guide

目次

このクイックガイドには、撮影の際に携帯してお使いいただけるよう、カメラの主な機能や各メニュー項目の一覧などが記載されております。カメラについての詳しい説明は、カメラの使用説明書をご覧ください。

主なボタンとダイヤルの機能

このカメラの主なボタンやダイヤルの名称と機能について説明します。

プレビューボタン

おおよその被写界深度（ピントの合う前後の範囲）を確認します。

フォーカスモードセレクター

AF（オートフォーカス）

シャッターボタンを半押しすると、オートフォーカスでピントを合わせます。オートフォーカスでのピントの合わせ方については🕮18をご覧ください。

M（マニュアルフォーカス）

レンズのフォーカスリングを回して、手動でピントを合わせます。

▶再生ボタン

撮影した画像を液晶モニターに表示します。

🗑（FORMAT）削除ボタン

拡大ボタン

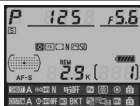
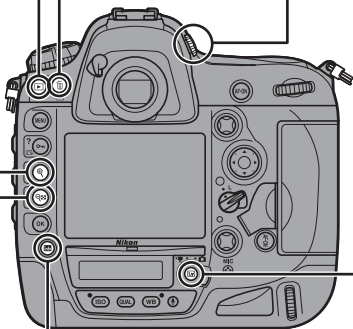
画像再生中、拡大ボタンを押すと、表示中の画像を拡大表示できます。

縮小/サムネイルボタン

画像再生中、縮小/サムネイルボタンを押すと、表示中の画像を縮小表示、サムネイル表示することができます。

infoインフォボタン

シャッタースピードや絞り値などの撮影情報を液晶モニターに表示します。

もう一度infoボタンを押すと、表示されている撮影時の設定を変更できます（□10、41）。

視度調節ノブ

視度調節ノブを引き出して回し、ファインダー内がはっきり見えるように調節します。

Lvライブビューボタン

液晶モニターで被写体を見ながら撮影します（□21）。

ライブビューセレクター

ライブビュー表示時の撮影方法を選べます。

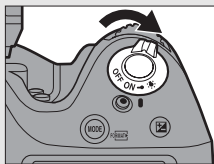
静止画ライブビュー
静止画を撮影します（□21）。

動画ライブビュー
音声付きの動画を撮影します（□22）。

表示パネルの照明（イルミネーター）について

電源スイッチを☀マークの方向に回すと、上面表示パネルと背面表示パネルのイルミネーター（照明）とボタン照明を点灯します。電源スイッチを放すと、上記のイルミネーター（照明）は6秒間点灯し続けます。ただし、シャッターをきるか、もう一度☀マークの方向に回すと消灯します。

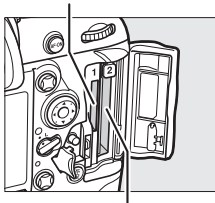
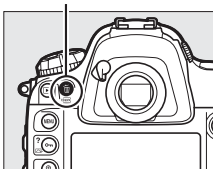
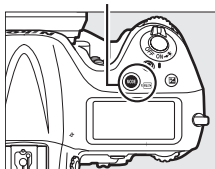
電源スイッチ

ボタン照明が点灯すると、暗い場所で操作しやすくなります。

2枚のメモリーカードを使う

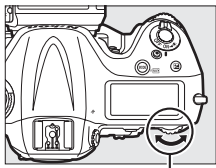
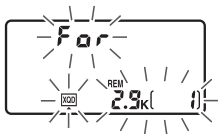
このカメラは、撮影した画像をXQDカードまたはCFカードに記録できるように、2つのメモリーカードスロットを装備しています。

両方のメモリーカードスロットにメモリーカードを挿入して使うときは、初期化（カードフォーマット）、画像の記録、および再生をするときに使うスロットを選ぶことができます。操作方法は次のとおりです。

初期化する

1 🗑（FORMAT）ボタンとMODE（FORMAT）ボタンを同時に2秒以上押す

- 上面表示パネルのForとメモリーカードアイコンが点滅します。

2 For が点滅している間に、メインコマンドダイヤルを回して初期化するスロットを選ぶ

- メモリーカードアイコンが点滅している側のスロットに入っているメモリーカードが初期化されます。

メインコマンドダイヤル

3 For が点滅している間に、もう一度 🗑（FORMAT）ボタンとMODE（FORMAT）ボタンを同時に押して初期化する

初期化（メモリーカードのフォーマット）について

セットアップメニューからも初期化することができます (□45)。

画像を記録する

静止画撮影時に優先的に使うスロット（主スロット）を選んだり、もう一方のスロット（副スロット）の機能を設定できます。

■主スロットの選択

撮影メニューの［**主スロットの選択**］では、撮影時や再生時に優先的に使うスロットを設定できます。

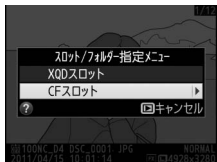
XQDスロット	XQDカードを優先的に使うときに選びます。
CFスロット	CFカードを優先的に使うときに選びます。

■副スロットの機能

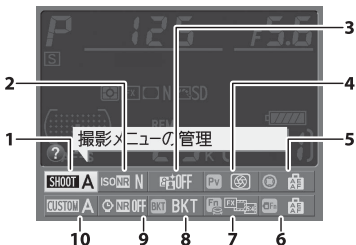
撮影メニューの［**副スロットの機能**］では、副スロットへの記録方法を設定できます。

順次記録	主スロットから優先的に記録します。
バックアップ記録	同じ画像を主スロット、副スロットに記録します。
RAW+JPEG分割記録	RAW画像を含む画質モードの場合、主スロットにRAW画像、副スロットにJPEG画像を記録します。

メモリーカードスロットを切り換える

画像再生時にOKボタンを押しながらマルチセレクターの▲を押すと、右のような［スロット/フォルダー指定メニュー］画面が表示されます。スロットを選んで▶を押すと、選んだスロット内のフォルダーの一覧が表示されます。フォルダーを選んでOKボタンを押すと、フォルダー内の画像が表示されます。

インフォ画面で設定を変えるそ

ℹボタンを押すと、液晶モニターに「インフォ画面」が表示され、シャッタースピードや絞り値などの撮影に関する情報を確認できます。インフォ画面を表示中にもう一度ℹボタンを押すと、表示されている撮影時の設定を変更できるようになります。

- マルチセレクターの ▲▼◀▶ を押して設定したい項目を選び、㊙ボタンを押すと、設定したいメニュー項目へ直接ジャンプします。

1　撮影メニューの管理
撮影メニューを切り換えたり、選んだ撮影メニューをリセットできます。

2　高感度ノイズ低減
高感度で撮影したときに発生する「ノイズ」を低減します。

3　アクティブD-ライティング
撮影時にハイライトの白とびや、暗部の黒つぶれを軽減する機能です。

4　プレビューボタンの機能
プレビューボタンを単独で押したときの機能と、プレビューボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます（□30）。

5　サブセレクター中央押しの機能

サブセレクター**中央**ボタンを押したときの機能と、サブセレクター**中央**ボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます（◻30）。

6　縦位置Fn（ファンクション）ボタンの機能

縦位置**Fn**ボタンを単独で押したときの機能と、縦位置**Fn**ボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます（◻30）。

7　Fn（ファンクション）ボタンの機能

Fnボタンを単独で押したときの機能と、**Fn**ボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます（◻30）。

8　BKTボタンの機能

BKTボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます。

9　長秒時ノイズ低減

低速シャッタースピードになったときに発生する「長秒時ノイズ」を低減します。

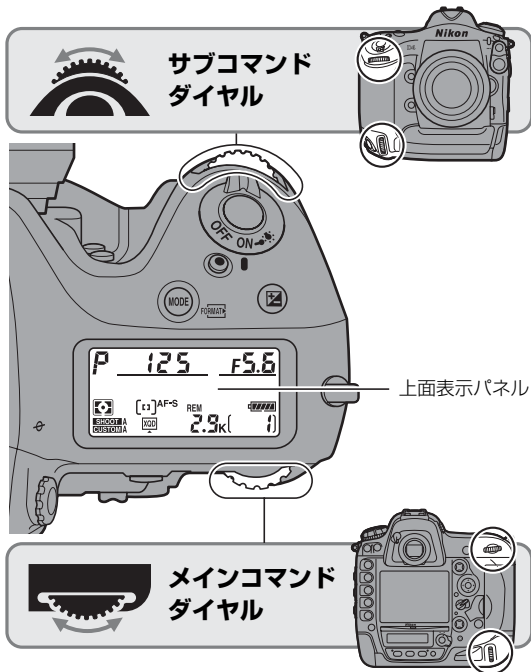
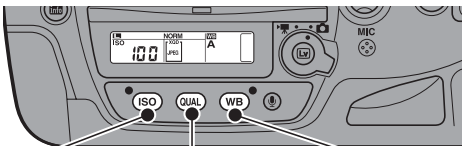
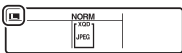
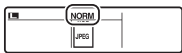
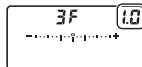
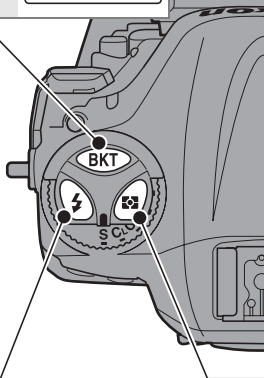
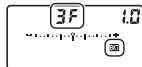
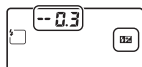
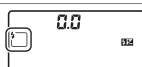
10 カスタムメニューの管理

カスタムメニューを切り換えたり、選んだカスタムメニューをリセットできます。

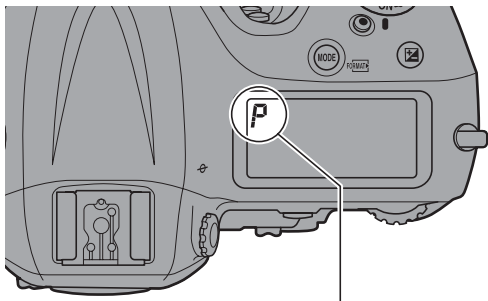
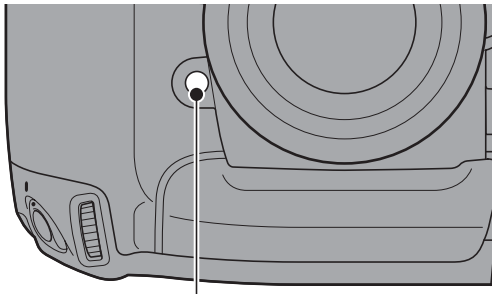
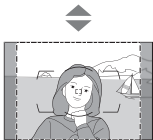
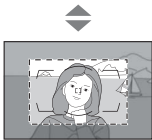
インフォ画面のガイド表示

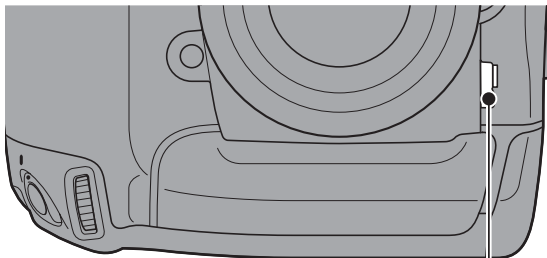
選択しているメニュー項目名を表示します（◻41）。

コマンドダイヤルで設定を変える

カメラのボタンを押しながら、コマンドダイヤル（メインコマンドダイヤル/サブコマンドダイヤル）を回して変更できる撮影時の設定を紹介します。

オートブラケティングの補正ステップの設定
3F
1.0
オートブラケティングの設定/解除/撮影コマ数の設定
3F
1.0
BKT
BKT
S
調光補正量の設定
-- 0.3
フラッシュモードの設定
0.0
Nikon

[マルチパターン]	**マルチパターン測光** 撮影画面の広い領域を測光します。
[中央部重点]	**中央部重点測光（□39）** 画面中央部を重点的に測光します。
[スポット]	**スポット測光** 選択したフォーカスポイントに重なる部分を測光します。

コマンドダイヤルで設定を変える

各露出モードに設定後、コマンドダイヤルを回すと、次のような機能を設定できます。

撮像範囲の
切り換え
36 x 24
REM
2.9K
FX FX（36×24）
1.2x 1.2×（30×20）
5:4 5：4（30×24）
DX DX（24×16）

オートフォーカスでのピントの合わせ方を選ぶ

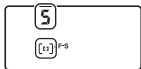
ファインダー撮影時にフォーカスモードセレクターをAF（オートフォーカス）に設定しているときのピントの合わせ方を設定します。

AFモードの設定		S AF-S

AFモード

AFモードボタンを押しながらメインコマンドダイヤルを回して、オートフォーカスでのピントの合わせ方を設定します。

AF-S　シングルAFサーボ
シャッターボタンを半押ししている間、ピントを固定します。

AF-C　コンティニュアスAFサーボ
シャッターをきるまでピントを合わせ続けます。

AFエリアモードの設定

AFエリアモード

AF モードボタンを押しながらサブコマンドダイヤルを回して、オートフォーカス時のフォーカスポイント（ピントを合わせる位置）の選び方を設定します。

フォーカスポイント

シングルポイントAF

選択した1つのフォーカスポイントでピントを合わせます。

ダイナミックAF（9点/21点/51点）

AF モードの**AF-C**（🕮18）との組み合わせで、選択した 1 つのフォーカスポイントから被写体が一時的に外れても、周辺のフォーカスポイントからのピント情報を利用してピントを合わせます。

フォーカスポイントロックレバーを回して • に合わせ、ロックを解除します。

フォーカスポイントはマルチセレクターで選択できます。

3D-トラッキング

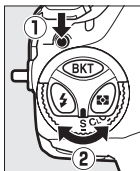
AFモードの**AF-C**との組み合わせで、51点全てのフォーカスポイントを使って被写体を追尾してピントを合わせます。

オートエリアAF

カメラが自動的に全てのフォーカスポイントから被写体を判別してピントを合わせます。

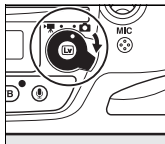
レリーズモードを切り換える

シャッターをきる（レリーズする）ときの動作を設定できます。

レリーズモードを切り換えるには、レリーズモードダイヤルロックボタンを押しながら（①）、レリーズモードダイヤルを回します（②）。

レリーズモード	内容
1コマ撮影	シャッターボタンを全押しするたびに1コマずつ撮影します。
低速連続撮影	シャッターボタンを全押ししている間、低速連続撮影します。
高速連続撮影	シャッターボタンを全押ししている間、高速連続撮影します。
静音撮影	1コマ撮影に比べて静かに撮影できます。
セルフタイマー撮影	セルフタイマー撮影ができます。
ミラーアップ撮影	ミラーアップ撮影ができます。

静止画ライブビュー撮影

液晶モニターで被写体を見ながら静止画を撮影できます。

1 ライブビューセレクターを（静止画ライブビュー）に合わせる

2 Lvボタンを押す

- ミラーアップして、ライブビューを開始します。

Lvボタン

3 ピントを合わせる

- シャッターボタンを半押しするか**AF-ON**ボタンを押して、ピント合わせを行います。

AF-ONボタン

4 シャッターボタンを全押しして撮影する

- 撮影時は液晶モニターが消灯します。

5 Lvボタンを押してライブビューを終了する

動画ライブビュー撮影と再生

動画を撮影する

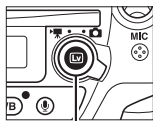
液晶モニターを見ながら音声付きの動画を撮影できます。

別売ステレオマイクロホンについて

別売のステレオマイクロホンME-1を外部マイク入力端子に接続すると、ステレオ録音ができます。また、動画撮影中にオートフォーカスでピント合わせをしたときに生じるレンズの振動ノイズが録音されるのを低減できます。

1 ライブビューセレクターを 🎥（動画ライブビュー）に合わせる

2 Lvボタンを押す

- ミラーアップしてライブビューを開始します。

Lvボタン

3 AF-ONボタンを押してピントを合わせる

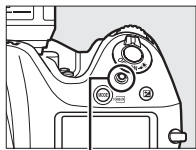
- シャッターボタンを半押ししてピントを合わせることもできます。

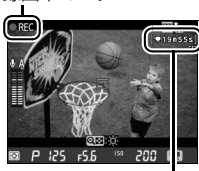
AF-ONボタン

撮影メニュー［動画の設定］について

撮影メニューの［**動画の設定**］では、［**画像サイズ/フレームレート**］、［**動画の画質**］、［**録音設定**］、［**動画記録先**］、［**ISO感度範囲**］を設定できます（🕮37）。

4 動画撮影ボタンを押して、撮影を始める

- 録画中は録画中マークが表示されます。
- カメラボディー前面にある内蔵マイクで音声を記録します。録画中は、マイクを指でふさがないようにしてください。
- 動画撮影中に**AF-ON**ボタンを押すと、ピントを合わせることができます。

動画撮影ボタン

録画中マーク

残り時間

5 もう一度動画撮影ボタンを押して、撮影を終了する

6 Lvボタンを押してライブビューを終了する

インデックスマーキングについて

動画撮影中にプレビューボタンを押すと、撮影中の動画にインデックスマークを付けることができます。インデックスマークを付けると、動画の再生時や編集時に動画中の目的の場所へ素早く移動できます。

動画を再生する

1コマ表示モードで🎬マークが表示されている画像が動画です。

動画再生時の操作方法：

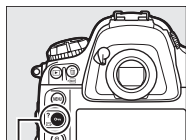
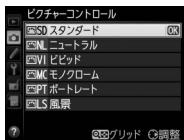
再生する		動画を再生します。
一時停止する		一時停止します。
巻き戻しする/早送りする（動画再生中）		マルチセレクターの◀を押すと巻き戻し、▶を押すと早送りします。同じ方向のボタンを押すごとに、巻き戻し/早送りの速度が2倍、4倍、8倍、16倍に切り替わります。◀を押し続けると、最初のコマに移動し、▶を押し続けると、最後のコマに移動します。

コマ戻しする/コマ送りする（一時停止中）	◀ / ▶	一時停止中に◀または▶を押すと、コマ戻し/コマ送りができます。ボタンを押し続けると連続でコマ送りします。
インデックスマークに移動する		メインコマンドダイヤルを回すと、動画撮影時に設定したインデックスマークに移動します。
先頭フレームに移動する/最終フレームに移動する		動画にインデックスマークがない場合にメインコマンドダイヤルを回すと、先頭フレームまたは最終フレームに移動します。30秒以上の動画の場合、最終フレームでメインコマンドダイヤルを回すと30秒前に移動します。
音量を調節する	⊕ / ⊖	⊕ボタンを押すと音量が大きくなり、⊖ボタンを押すと小さくなります。
動画を編集する	OK	一時停止中に㊉ボタンを押すと、［動画編集］画面を表示します。
再生終了する	▲ / ▶	▲または▶ボタンを押すと1コマ表示モードに戻ります。
撮影に戻る		シャッターボタンを半押しすると、液晶モニターが消灯し、すぐに撮影できます。
メニューに移る	MENU	メニューが表示されます。

ピクチャーコントロールで画像の仕上がりを変える

ピクチャーコントロール

カメラに搭載されたピクチャーコントロールを選ぶだけで、撮影する画像の仕上がりを簡単に設定できます。

さらに好みの色調に合わせて簡単に調整したり、細かく調整したりすることもできます。

O‑n（⊡/?）ボタン

ピクチャーコントロール

SD	スタンダード	鮮やかでバランスの取れた標準的な画像になります。
NL	ニュートラル	素材性を重視した自然な画像になります。
VI	ビビッド	メリハリのある生き生きとした色鮮やかな画像になります。
MC	モノクローム	白黒やセピアなど、単色の濃淡で表現した画像になります。
PT	ポートレート	人物の肌が滑らかで自然な画像になります。
LS	風景	自然の風景や街並みが色鮮やかな画像になります。

グリッド表示

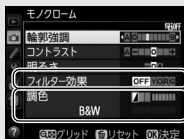
調整しているピクチャーコントロールのコントラストと彩度が座標で表示されます。

縮小/サムネイルボタン

SDスタンダード

輪郭強調、コントラスト、色の濃さ（彩度）をバランス良く自動的に調整できます。

各項目を手動で細かく調整できます。

MCモノクローム

白黒写真用カラーフィルターを使って撮影したときのような効果が得られます。

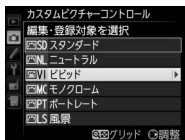
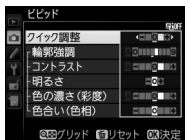
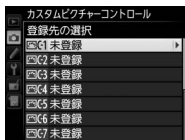
画像全体の色調を調整できます。

カスタムピクチャーコントロールを登録する

編集と登録
カメラに搭載されたピクチャーコントロールを編集、登録します。

登録名変更
カスタムピクチャーコントロールの登録名を変更します。

削除
登録したカスタムピクチャーコントロールを削除します。

メモリーカードを使用
登録したカスタムピクチャーコントロールをメモリーカードにコピーしたり、付属のViewNX 2や別売のCapture NX 2で作成したカスタムピクチャーコントロールをカメラに読み込みます。

元にするピクチャーコントロールを選ぶ

ピクチャーコントロールを調整する

登録先を選択する

名前を入力する

登録したピクチャーコントロールは、ピクチャーコントロールの一覧画面に表示されます。

Fnボタンに設定できる機能

カスタムメニュー f3［**Fnボタンの機能**］(□43) で、**Fn**ボタンを単独で押したときの機能と、**Fn**ボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます。※

押し時の動作:

	プレビュー
	FV-L
	AE-L/AF-L
	AE-L
	AE-L（レリーズでリセット）
	AE-L（ホールド）
	AF-L
AF-ON	**AF-ON**
	フラッシュ発光禁止
BKT	**BKT自動連写**
	マルチパターン測光簡易設定
	中央部重点測光簡易設定
	スポット測光簡易設定
	再生
	マイメニュー
	マイメニューのトップ項目先へジャンプ
	ファインダー内水準器
	設定しない（初期設定）

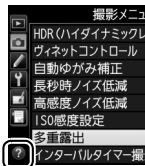
コマンドダイヤル併用時の動作:

FX 5:4	**撮像範囲選択**（初期設定）
	シャッタースピードと絞り値のロック
	シャッター・絞り値1段選択
Non-CPU	**手動設定済みレンズの選択**
	アクティブD-ライティング設定
SHOOT	**撮影メニュー切り換え**
	設定しない

※**Fn**ボタンに設定できるほとんどの機能は、プレビューボタンやサブセレクター**中央**ボタン、縦位置**Fn**ボタンにも設定できます（□43）。

便利な機能

ヘルプを使う

メニュー画面の左下に?（ヘルプ）マークが表示されているときは、O-n（⊠/?）ボタンを押している間、その項目の説明（ヘルプ）を見ることができます。

基本的な機能を初期設定に戻す（ツーボタンリセット）

ISOボタンと**WB**ボタン（それぞれのボタンに緑色の●が付いています）を2秒以上同時に押すと、一瞬上面/背面表示パネルの表示が消え、カメラの各機能が初期設定に戻ります。

- カスタムメニューはリセットされません。

メニューガイド

▶ 再生メニュー

項目	設定
削除	選択画像削除
	全画像削除
再生フォルダー設定	NC_D4　（初期設定）
	全てのフォルダー
	記録中のフォルダー
非表示設定	設定
	一括解除
再生画面設定 XQD/CF	設定終了
	標準表示への情報追加
	フォーカスポイント
	再生画面の追加
	画像のみ
	ハイライト
	RGBヒストグラム
	撮影情報
	統合表示
画像コピー	コピー元の選択
	コピー元画像の選択
	コピー先フォルダーの選択
	コピー実行
撮影直後の画像確認 XQD/CF	する
	しない　（初期設定）

XQD/CF マークについて

セットアップメニューの［**カメラ設定の保存と読み込み**］（□46）で、メニューの設定データをメモリーカードに保存できるメニュー項目です。保存したメニューの設定データは他のD4でメモリーカードから読み込むことができます。

削除後の次再生画像	XQD/CF	後ろのコマ	（初期設定）
		前のコマ	
		直前コマ送り方向に従う	
縦位置自動回転	XQD/CF	する	（初期設定）
		しない	
スライドショー		開始	
		再生画像の種類	
		インターバル設定	
		音声再生	
プリント指定 (DPOF)		設定	
		一括解除	

撮影メニュー

撮影メニューの管理	XQD/CF	A	（初期設定）
		B	
		C	
		D	
拡張撮影メニューの設定	XQD/CF	する	
		しない	（初期設定）
記録フォルダー設定		フォルダー番号指定	
		既存フォルダーから選択	
ファイル名設定	XQD/CF	ファイル名設定	
主スロットの選択	XQD/CF	XQDスロット	（初期設定）
		CFスロット	
副スロットの機能	XQD/CF	順次記録	（初期設定）
		バックアップ記録	
		RAW+JPEG分割記録	

項目	設定
画質モード XQD/CF QUAL + (□13参照)	RAW+FINE
	RAW+NORMAL
	RAW+BASIC
	RAW
	TIFF(RGB)
	FINE
	NORMAL（初期設定）
	BASIC
画像サイズ XQD/CF QUAL + (□13参照)	サイズ L（初期設定）
	サイズ M
	サイズ S
撮像範囲 XQD/CF	DX自動切り換え
	撮像範囲設定
JPEG圧縮 XQD/CF	サイズ優先（初期設定）
	画質優先
RAW記録 XQD/CF	記録方式
	記録ビットモード
ホワイトバランス XQD/CF WB + (□13参照)	オート（初期設定）
	電球
	蛍光灯
	晴天
	フラッシュ
	曇天
	晴天日陰
	色温度設定
	プリセットマニュアル

項目		設定
ピクチャーコントロール	XQD/CF	スタンダード（初期設定）
		ニュートラル
		ビビッド
		モノクローム
		ポートレート
		風景
カスタムピクチャーコントロール		編集と登録
		登録名変更※
		削除※
		メモリーカードを使用
色空間	XQD/CF	sRGB（初期設定）
		Adobe RGB
アクティブD-ライティング	XQD/CF	オート
		より強め 2
		より強め 1
		強め
		標準
		弱め
		しない（初期設定）
HDR（ハイダイナミックレンジ）		HDRモード
		露出差
		スムージング
ヴィネットコントロール	XQD/CF	強め
		標準（初期設定）
		弱め
		しない

※カスタムピクチャーコントロールが未登録の場合は選択できません。

項目		設定	
自動ゆがみ補正	XQD/CF	する	
		しない	（初期設定）
長秒時ノイズ低減	XQD/CF	する	
		しない	（初期設定）
高感度ノイズ低減	XQD/CF	強め	
		標準	（初期設定）
		弱め	
		しない	
ISO感度設定	XQD/CF	ISO感度	
ISO + (□13参照)		感度自動制御	
多重露出		多重露出モード	
		コマ数	
		自動ゲイン補正	
インターバルタイマー撮影		開始トリガー	
		即時スタート	
		開始時刻設定	
		撮影間隔	
		撮影回数×コマ数	
		撮影動作	
静止画ライブビュー撮影	XQD/CF	静音	（初期設定）
		無音	
微速度撮影		撮影動作	
		撮影間隔	
		撮影時間	

動画の設定	XQD/CF	画像サイズ/フレームレート
		動画の画質
		録音設定
		動画記録先
		ISO感度範囲

カスタムメニュー

カスタムメニューの管理	XQD/CF
A	（初期設定）
B	
C	
D	

a オートフォーカス			XQD/CF
a1	AF-Cモード時の優先	レリーズ	（初期設定）
		フォーカス/レリーズ	
		レリーズ/フォーカス	
		フォーカス	
a2	AF-Sモード時の優先	レリーズ	
		フォーカス	（初期設定）
a3	AFロックオン	5 (強め)	
		4	
		3 (標準)	（初期設定）
		2	
		1 (弱め)	
		しない	
a4	半押しAFレンズ駆動	する	（初期設定）
		しない	

a オートフォーカス		XQD/CF
a5 フォーカスポイント表示	マニュアルフォーカス時の表示	
	連写時の表示	
	フォーカスポイントの明るさ設定	
	ダイナミックAFモード時の表示	
a6 フォーカスポイント循環選択	する	
	しない	（初期設定）
a7 AF点数切り換え	51 点	（初期設定）
	11 点	
a8 AF-ONボタンの機能	AF-ON	（初期設定）
	AE-L/AF-L	
	AE-L	
	AE-L (レリーズでリセット)	
	AE-L (ホールド)	
	AF-L	
a9 縦位置AF-ONボタンの機能	AF-ONボタンと同じ	
	AF-ON	（初期設定）
	AE-L/AF-L	
	AE-L	
	AE-L (レリーズでリセット)	
	AE-L (ホールド)	
	AF-L	
a10 縦/横位置フォーカスポイント切換	する	
	しない	（初期設定）

b 露出・測光			XQD/CF
b1	ISO感度設定ステップ幅	1/3 段	（初期設定）
		1/2 段	
		1 段	
b2	露出設定ステップ幅	1/3 段	（初期設定）
		1/2 段	
		1 段	
b3	露出・調光補正ステップ幅	1/3 段	（初期設定）
		1/2 段	
		1 段	
b4	露出補正簡易設定	する (自動リセット)	
		する	
		しない	（初期設定）
b5	中央部重点測光範囲	φ 8 mm	
		φ12 mm	（初期設定）
		φ15 mm	
		φ20 mm	
		画面全体の平均	
b6	基準露出レベルの調節	はい	
		いいえ	（初期設定）

c AEロック・タイマー			XQD/CF
c1	半押しAEロック	する	
		しない	（初期設定）

c AEロック・タイマー		XQD/CF
c2	半押しタイマー	4 秒
		6 秒　（初期設定）
		10 秒
		30 秒
		1 分
		5 分
		10 分
		30 分
		制限なし
c3	セルフタイマー	時間
		撮影コマ数
		連続撮影間隔
c4	液晶モニターのパワーオフ時間	画像の再生
		メニュー表示
		インフォ画面表示
		撮影直後の画像確認
		ライブビュー表示

d 撮影・記録・表示		XQD/CF
d1	電子音設定	音量
		音の高さ
d2	連続撮影速度	高速連続撮影
		低速連続撮影
d3	連続撮影コマ数	1〜200
d4	露出ディレーモード	3秒
		2秒
		1秒
		しない　（初期設定）

d 撮影・記録・表示		XQD/CF
d5 連番モード	する	（初期設定）
	しない	
	リセット	
d6 格子線の表示	する	
	しない	（初期設定）
d7 表示情報の切り換え	背面表示パネルの表示	
	ファインダー内の表示	
d8 インフォ画面のガイド表示	ガイド表示する	（初期設定）
	ガイド表示しない	
d9 インフォ画面の表示設定	自動	（初期設定）
	手動	
d10 イルミネーター点灯	する	
	しない	（初期設定）

e フラッシュ・BKT撮影		XQD/CF
e1 フラッシュ撮影同調速度	1/250 秒(オートFP)	
	1/250 秒	（初期設定）
	1/200 秒	
	1/160 秒	
	1/125 秒	
	1/100 秒	
	1/80 秒	
	1/60 秒	

e フラッシュ・BKT撮影		XQD/CF
e2	フラッシュ時シャッタースピード制限	1/60 秒（初期設定）
		1/30 秒
		1/15 秒
		1/8 秒
		1/4 秒
		1/2 秒
		1 秒
		2 秒
		4 秒
		8 秒
		15 秒
		30 秒
e3	外付けフラッシュ発光	TTLモード（初期設定）
		マニュアル発光モード
e4	フラッシュ使用時の露出補正	全体を補正（初期設定）
		背景のみ補正
e5	モデリング発光	する（初期設定）
		しない
e6	オートブラケティングのセット	AE・フラッシュブラケティング（初期設定）
		AEブラケティング
		フラッシュブラケティング
		WBブラケティング
		ADLブラケティング
e7	BKT変化要素(Mモード)	フラッシュ・シャッタースピード（初期設定）
		フラッシュ・シャッタースピード・絞り値
		フラッシュ・絞り値
		フラッシュ

e フラッシュ・BKT撮影		XQD/CF
e8 BKTの順序	[0]→[-]→[+]	（初期設定）
	[-]→[0]→[+]	

f 操作		XQD/CF
f1 中央ボタンの機能※	撮影モード	
	再生モード	
	ライブビュー	
f2 マルチセレクターの半押し起動	する	
	しない	（初期設定）
f3 Fnボタンの機能(□30参照)	押し時の動作	
	コマンドダイヤル併用時の動作	
f4 プレビューボタンの機能	押し時の動作	
	コマンドダイヤル併用時の動作	
f5 サブセレクターの機能	マルチセレクターと同じ	
	フォーカスポイント選択	（初期設定）
f6 サブセレクター中央押しの機能	押し時の動作	
	コマンドダイヤル併用時の動作	
f7 縦位置Fnボタンの機能	押し時の動作	
	コマンドダイヤル併用時の動作	
f8 シャッタースピードと絞り値のロック	シャッタースピードのロック	
	絞り値のロック	
f9 BKTボタンの機能	オートブラケティング	（初期設定）
	多重露出	
	HDR（ハイダイナミックレンジ）	

※［**撮影モード**］および［**ライブビュー**］の初期設定は［**フォーカスポイント中央リセット**］、［**再生モード**］の初期設定は［**1コマとサムネイルの切り換え**］です。

f 操作			XQD/CF
f10	コマンドダイヤルの設定	回転方向の変更	
		メインとサブの入れ換え	
		絞り値の設定方法	
		再生/メニュー画面で使用	
f11	ボタンのホールド設定	する	
		しない	（初期設定）
f12	カードなし時レリーズ	レリーズ禁止	
		レリーズ許可	（初期設定）
f13	インジケーター表示の+/−方向	+◀0▶−	
		−◀0▶+	（初期設定）
f14	縦位置マルチセレクターの機能	マルチセレクターと同じ	（初期設定）
		フォーカスポイント選択	
f15	画像の拡大/縮小方法	⊕ボタンと⊖ボタン	（初期設定）
		⊕/⊖ボタン＋	
f16	動画撮影ボタンの機能	コマンドダイヤル併用時の動作	

g 動画			XQD/CF
g1	Fnボタンの機能	押し時の動作	
g2	プレビューボタンの機能	押し時の動作	
g3	サブセレクター中央押しの機能	押し時の動作	
g4	シャッターボタンの機能	静止画撮影	（初期設定）
		動画撮影	
		動画撮影中のフレーム保存	

セットアップメニュー

項目		設定
カードの初期化 (フォーマット)		XQDスロット
		CFスロット
液晶モニターの明るさ		オート
		マニュアル（初期設定）
イメージセンサークリーニング	XQD/CF	実行
		電源スイッチに連動
クリーニングミラーアップ		開始
イメージダストオフデータ取得		開始
		イメージセンサークリーニング後 開始
HDMI	XQD/CF	出力解像度
		詳細設定
フリッカー低減	XQD/CF	オート（初期設定）
		50 Hz
		60 Hz
地域と日時	XQD/CF	現在地の設定
		日時の設定
		日付の表示順
		夏時間の設定
言語 (Language)	XQD/CF	English
		日本語
縦横位置情報の記録	XQD/CF	する（初期設定）
		しない
電池チェック		–

ネットワーク（有線LAN接続時または別売のWT-5使用時）	ハードウェアの選択
	通信機能
	接続設定
	オプション
	接続ウィザード
ネットワーク（別売のWT-4使用時）	接続モード
	送信設定
	プリント
	デバイス情報・設定
	接続先選択
画像コメント XQD/CF	設定終了
	コメント入力
	コメント添付
著作権情報 XQD/CF	設定終了
	撮影者名入力
	著作権者名入力
	著作権情報添付
IPTC XQD/CF	カメラに登録
	編集
	削除
	撮影時自動付加
音声メモの設定 XQD/CF	撮影時の録音
	撮影時の上書き録音
	音声ボタンの操作
	音声の出力
カメラ設定の保存と読み込み	保存
	読み込み

GPS XQD/CF	半押しタイマー
	情報表示
	GPSによる日時合わせ
水準器表示	–
レンズ情報手動設定 XQD/CF	設定終了
	レンズNo.
	焦点距離(mm)
	開放絞り値
AF微調節	AF微調節(する/しない)
	個別レンズの登録
	その他レンズの登録
	個別レンズ登録リスト
ファームウェアバージョン	–

画像編集メニュー

D-ライティング	–
赤目補正	–
トリミング	–
モノトーン	白黒
	セピア
	クール
フィルター効果	スカイライト
	ウォームトーン
カラーカスタマイズ	–
画像合成	–
RAW現像	–

リサイズ	画像選択
	記録先スロットの選択
	画像サイズの設定
傾き補正	–
ゆがみ補正	オート
	マニュアル
アオリ効果	–
動画編集	始点/終点の設定
	選択フレームの保存
編集前後の画像表示※1	–

※1 1コマ表示モードから㊎ボタンを押しながらマルチセレクターの▶を押して画像編集メニューを表示した場合のみ、選択できます。

マイメニュー

マイメニュー登録 XQD/CF	再生メニュー
	撮影メニュー
	カスタムメニュー
	セットアップメニュー
	画像編集メニュー
登録項目の削除※2	–
登録項目の順序変更	–
このタブの機能変更 XQD/CF	マイメニュー
	最近設定した項目

※2［マイメニュー］画面でメニューを選択し、ボタンを2回押しても登録したメニューを削除できます。

© 2012 Nikon Corporation

Printed in Japan
SB1L01(10)

6MB13210-01